



富士塚

令和4年3月2日
第11号
青梅市立新町中学校
校長 飯島 博之

習慣の大切さ

校長 飯島 博之

令和3年度も残りわずかとなりました。今年度も地域・保護者の皆様のお陰で、地域や社会で活躍できる立派な卒業生を送り出すことができます。これまでの御協力に感謝申し上げます。

今年度卒業する3年生は、中学校生活の2/3以上を様々な制限の中で過ごしてきました。新町中の活気ある学校行事や地域でのボランティア活動などをほとんど経験できなかったことは残念ですが、中学校生活で学んだことを今後の進路に生かしてほしいと思います。

さて、「習慣は第二の天性なり」と言われます。この言葉は、一度身に付けたよい習慣は生まれついた性質のようになり、生涯にわたり、よい生活を送ることができるという意味です。具体的には、あいさつ、時間や約束を守る、勉強や運動をする、本を読むなどのよい習慣は、生涯にわたり実践され、その積み重ねで豊かな人生を送れるということです。

また、「人間は、習慣の奴隷である」という言葉があります。これは、人生はその人の能力や才能ではなく、人生の中で獲得した「習慣」に影響され、どのような「習慣」を身に付けたかで人生の豊かさが決まるという意味です。つまり、毎日勉強を継続する習慣を身に付けた人は、学力が向上しますが、すぐ勉強をあきらめてしまう悪い習慣が付いてしまった人は、自分の可能性を生かせず学力が向上しません。また、何かを続けるというよい習慣は、必ず勉強以外の面でも役立つことがあるはずです。

「何でもすぐにあきらめる」というのは、習慣ではなく、生まれつきの性格ではないかと考える人もいるかもしれません。心理学では、性格を気質、狭義の性格（気性）、習慣的性格、役割性格と4層構造に分ける考えがあります。気質、気性は、その人が本来もっている変わりにくいものですが、習慣的性格は、様々な人たちとの毎日のかかわりや経験を通してつくられてゆく性格です。

この習慣的性格は、「変えることのできる性格」と言われています。

例えば、周りの友達が、何事にも一生懸命に取り組む人ばかりだったら、自分も一緒に行動することで、それに影響されて、同じように一生懸命努力するはずです。自分を変えようと思ったら、付き合う人や周りの環境を自ら変えていく必要があります。よく「朱に交われば赤くなる」という言葉はこのことを言っています。

生徒の皆さんには、自らよい環境をつくり、自分が成長できる人間関係を築き、一つでも多くのよい習慣を身に付けて、社会で活躍して、素晴らしい人生を生きてほしいと思います。

思考に気を付けなさい、それはいつか言葉になるから。
言葉に気を付けなさい、それはいつか行動になるから。
行動に気を付けなさい、それはいつか習慣になるから。
習慣に気を付けなさい、それはいつか性格になるから。
性格に気を付けなさい、それはいつか運命になるから。

(作者不詳)

豊かな人間性を基調に
よりよい社会人をめざして
一、すすんで学ぼう
二、美しい心を育てよう
三、たくましい体をつくらう

3月の予定

月	火	水	木	金	土・日
2/28	1	2	3	4	5・6
	都立一次発表・手続き 特別時間割開始 (3年)	専門委員会	中央委員会		
7	8	9	10	11	12・13
	避難訓練		⑤カット	⑥カット 校外学習(2年)	
14	15	16	17	18	19・20
③カット	⑤カット 安全指導	卒業式予行 (3年)	卒業式前日準備	卒業式 1、2年生は授業なし	
21	22	23	24	25	26
春分の日	学年時間割(始)		大掃除 給食最終日	修了式	春季休業日 (始)
					27
28	29	30	31	4/1	2・3

※ この予定は今後変更の可能性あります。

※ 2年生校外学習(川越方面)は、まん延防止等重点措置が延長になった場合は中止になります。

卒業式について

3月18日(金)の卒業式は、青梅市教育委員会からの指示により、在校生は代表生徒のみ、3年生の保護者は、各家庭2名まで参列することができます。また、感染リスクが高い歌唱等は禁止されています。詳細は別途お知らせします。

皆勤賞について

これまで新町中では、1年間欠席のなかった生徒に皆勤賞の賞状を渡していました。

生徒の中には、皆勤賞のために無理して登校するようなこともあり、生徒の健康によくはない状況も見られました。そこで、3年生の3年間皆勤の表彰を最後に、今後は皆勤賞の表彰を行いませんので御理解願います。